

# 第15回ジャパンカップ・ジュニア空手道選手権大会

## 開催のご案内

謹啓 皆様におかれましては益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

今般、「第15回ジャパンカップ・ジュニア空手道選手権大会」を開催する運びとなりました。本大会は、青少年の健全育成と体力向上、空手道修行の成果を計る場として毎年開催されています。

15年目の本大会は、「第7回 JKJ0 全日本大会」の選抜指定大会という事もあり、全国から代表権獲得に向け強豪選手の参加が予想されます。

また、今大会も昨年同様に東日本大震災の復興支援チャリティー大会として開催します。

選手の皆様には、公平な判定、理想の大会運営、選手の為の大会を目指し、更なる質の向上と最高の舞台を用意してお待ちしております。

尽きましては、本大会開催にあたり、貴道場の参加ご協力を頂きたく宜しくお願い致します。

謹白

平成24年12月吉日

空手道 MAC 代 表 渡辺 正彦  
副代表 石島 偉樹

### 記

第15回ジャパンカップ・ジュニア空手道選手権大会

日 時 2013年3月24日(日) AM8:30開場

場 所 横浜国際プール・メインアリーナ

主 催 空手道 MAC 事務局

後 援 神奈川県 神奈川県教育委員会

横浜市市民局

神奈川新聞社 tvk テレビ神奈川

Fight&Life

フルコンタクト KARATE

協 力 (社) JKJ0 フルコンタクト委員会

JKJ0 全日本空手審判機構

# 第 15 回ジャパンカップジュニア空手道選手権大会内容

(第 7 回 JKJ0 全日本ジュニア空手道選手権大会・選抜指定大会)

主 催	空手道 MAC 事務局
日 時	2013 年 3 月 24 日 (日) 選手集合 AM8:30、開会式 AM9:30
場 所	横浜国際プール (メイン・アリーナ) 横浜市都筑区北山田 7-3-1 TEL045-592-0453
出 場 クラス	○幼年男子の部、女子の部 ○小学 1 年男子、女子の部 ○小学 2 年男子、女子の部 ○小学 3 年男子、女子の部 ○小学 4 年男子、女子の部 (32kg 未満、32kg 以上) ○小学 5 年男子、女子の部 (37kg 未満、37kg 以上) ○小学 6 年男子、女子の部 (43kg 未満、43kg 以上) ○中学生女子の部 (45kg 未満、55kg 未満、55kg 以上) ○中学生男子の部 (45kg 未満、55kg 未満、65kg 未満、65kg 以上) ○高校生女子の部 (50kg 未満、57kg 未満、57kg 以上) ○高校生男子の部 (60kg 未満、70kg 未満、70kg 以上) <u>4 名以内のカテゴリーは、合併や無くなる場合もあります。変更になった場合は各道場にご連絡致します。</u> 当日、(kg 未満) のクラスは計量します。昨年は、多数の失格者が出ましたので申請体重・出場カテゴリーにはご注意ください。 フリー参加及び道場名の使い分けは認めません。 <u>流派名非公開は認めます。</u> 第 7 回 JKJ0 全日本大会には、各クラスの優勝・準優勝・第 3 位 (3 位 2 名) が代表権取得となります。※選拔出場数 200 名以下優勝者のみ、201~400 名は優勝・準優勝の 2 名、401 名以上は 3 位 2 名までの選出となりました。 組み合わせは公開抽選とし、2013 年 2 月 3 日 (日) 本部道場で行います。 セコンドは 2 名、正装でお願いします。但し、選手のみ道衣でも結構です。
試合形式	JKJ0 全日本空手審判機構・公認ジュニアルール (別紙参照)
参加費	<b>8,000 円</b> (お弁当・記念品・パンフレット)
駐車場	<u>会場駐車場使用台数が少ない為、公共の電車・バスをご利用下さい。</u> 尚、駐車場は駐車券がないと入れません。駐車券は、スタッフ・審判員協力の団体を中心に配布します。選手個人には配布致しません。
その他	当日、選手・審判・同協力団体責任者にはお弁当が用意されています。 ゼッケンは、当日団体毎にお渡しします。
注意事項	<u>出場選手は、各自で必ずスポーツ保険に加入しておいて下さい。</u>
申込み締切	<b>2013 年 1 月 23 日 (水) 事務局必着 〆切厳守!</b> ※申し込み用紙と参加費は現金書留にて大会事務局宛にお送り下さい。 一旦納入された参加費に関しては、いかなる理由があろうとも返却しません。
申込み先	空手道 MAC 事務局 〒224-0001 神奈川県横浜市都筑区中川 5-38-14 TEL045-913-2183 FAX045-913-2047

# JKJO 全日本空手審判機構・公認ルール

## 【試合時間】

○幼児・小学生・中学生＝本戦1分30秒→延長1分→再延長1分（マストシステム）

※今大会は1回戦～準決勝迄は延長1回とし、決勝戦のみ再延長まで行います。

## 【サポーターの着用】

	ヘッドガード	拳サポーター	スネサポーター	ヒザサポーター	ファールカップ	胸ガード
幼年	主催者用意	JKJO 指定品	JKJO 指定品	自由	○	×
小学女子	主催者用意	JKJO 指定品	JKJO 指定品	3年以上義務	○	3年以上義務
小学男子	主催者用意	JKJO 指定品	JKJO 指定品	3年以上義務	○	×
中学女子	主催者用意	JKJO 指定品	JKJO 指定品	○	○	○
中学男子	主催者用意	JKJO 指定品	JKJO 指定品	○	○	×
高校女子	主催者用意	主催者用意	JKJO 指定品	○	○	○
高校男子	主催者用意	主催者用意	JKJO 指定品	○	○	×

※幼児のファールカップ、ヒザサポーター、など使用していない場合の事故等は自己責任となります。

小学生以上は規定を守らない場合は失格となります。

※ ヘッドガードは JKJO 指定品を主催者が用意します。本年度より高校生も正面網有りです。

※ 幼年、小学生、中学生は JKJO 指定の拳・スネサポーターを使用します。

持っていない人は（JKJO 本部 045-914-7088、K-WORLD 011-712-1110、拳屋 0561-85-7101 で購入して下さい。各ホームページでもご購入出来ます。

※高校生は、主催者用意のパンチンググローブ（MW 製、PG-36、PG-38）を使用します。

※ ヒザサポーターは3年生以上は義務となります。2年生以下は自由です。

※ ヘッドガードは、JKJO 指定品で赤と白のコーナー毎に持参していれば、自分のものを使用しても結構です。JKJO 指定サポーターでもパットの薄いものや、危険と判断したものは使用出来ません。女子胸サポーターに関してはプラスチック製、又は硬質なものは禁止します。女子は白いTシャツを着用する事。

## 【一本勝ち】

○ 反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどで瞬間的に決め、そのダメージにより相手を倒した場合はすべて一本勝ちとします。

○ ダメージにより、戦意喪失した場合。

## 【技あり】

○ 反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより一時的に動きが止まった場合。又は、崩れた場合、戦意を喪失した場合は技ありとします。

○ ノーガードで相手選手の上段に蹴りわざがヒットした場合。

○ 前蹴り・下段蹴りで相手選手をきれいに転倒させて、下段突きをした場合。

○ 下段蹴りなどで、相手選手が足を引きずる様な場合。

○ 同時に蹴りが入った場合は、先に入った方が技ありとし、まったく同じ場合は相打ちとし技ありとはならない。

○ 胴廻し回転蹴りをかわし、タイミングよく下段突きをした場合。

## 【反則】

○ 掴み、掴んでからの攻撃。

○ 掌低、又は正拳による押し、手・肘による顔面への攻撃。

○ 頭突き、金的への攻

○ 倒れた相手、背後からの攻撃。

○ 故意に場外に出る事。

○ 故意に倒れ、相手に攻撃をさせない事。かけ逃げなど。

○ 上段ヒザ蹴り。（幼年・小学生は反則。中学・高校生は有効となります。）

○ 以上の反則には審判より注意が与えられ、注意4回で失格（反則負け）となります。

## 【注意事項】

○ 事故が生じた場合は主催者側は一切の責任を負いかねます。

各自で、スポーツ保険に加入しておいて下さい。

○ 参加者は大会前に必ず医師の健康診断を受けて下さい。診断書の提出は不要です。

○ 保護者などの過度の応援は退場とし、今後の出場は認めません。

※ ルールの詳細は JKJO 全日本空手審判機構ルールに準じます。

# 第15回ジャパンカップ ジュニア空手道選手権大会出場申し込み書

大会実行委員会

空手道 MAC 事務局 渡辺 正彦 殿

平成 年 月 日

私議、下記の通り相違なく、本大会のルールに従い正々堂々と競い合う事をここに誓います。

又、本大会中における負傷・事故につきましては、主催者側にその責任の一切を問いません。

大会で撮影された写真の肖像権は主催者に帰属します。

団体責任者 \_\_\_\_\_ 印

保護者氏名 \_\_\_\_\_ 印

フリガナ 氏名				男 女	平成 年 月 日 才
住所	〒 TEL ( )				
中・高校 学校名	学年		幼児 (年小・年中・年長) 小学・中学・高校 ( 年) 空手歴 年 ヶ月		
級段位 帯色	級 段 色帯	身長 cm	体重 kg		
各学年 の出場 クラス に○で かこむ。 現在の 学年記入 です。	○幼年 (男子・女子) ○小学1年 (男子・女子) ○小学2年 (男子・女子) ○小学3年 (男子・女子) ○小学4年 (男子 32kg 未満・男子 32kg 以上・女子 32kg 未満・女子 32kg 以上) ○小学5年 (男子 37kg 未満・男子 37kg 以上・女子 37kg 未満・女子 37kg 以上) ○小学6年 (男子 43kg 未満・男子 43kg 以上・女子 43kg 未満・女子 43kg 以上) ○中学女子 (45kg 未満・55kg 未満・55kg 以上) ○中学男子 (45kg 未満・55kg 未満・65kg 未満・65kg 以上) ○高校女子 (50kg 未満・57kg 未満・57kg 以上) ○高校男子 (60kg 未満・70kg 未満・70kg 以上) 全 33 階級				
所属 流派名	支部	道場 住所	〒 ( )		
流派名非公開希望は○をして下さい。		流派名非公開			
大会 入賞歴					

- (kg 未満) クラスは、当日受け付けで計量を行います。申請体重及び各クラスの基準を超えている場合は失格となります。減点出場はさせません。又、出場する全ての選手は虚偽のないよう正確に記入して下さい。
- 体重別のクラスで JKJO 代表になった場合は新学年でのカテゴリーとなります。代表権は変わりませんが、体重増加の場合は上のクラスに移行となります。尚、入賞歴を記入する事により、有力 (シード) 選手扱いとなります。
- 中学・高校生は学校名をパンフレットに載せます。入賞者で希望者は進学に有効な推薦状を発行します。
- ゼッケンは、事前配布ではなく、当日道場毎に渡します。